

平成27年度に実施した各種防災対策について

平成27年度に実施した各種防災対策について、次のとおり報告する。

1. 防災倉庫の新規設置【平成27年11月】

- (1) 東部体育館（避難所）に防災倉庫を設置した。これにより、市内の全ての避難所（27カ所）における防災倉庫の整備が完了した。
- (2) 平成27年度より遺体安置所として指定した袖ヶ浦体育館に防災倉庫を設置し、遺体収納袋等の物品を備蓄した。

2. 防災行政無線の子局増設【平成27年12月】

平成23年度に実施した音響調査で判明した、防災行政無線の難聴地域解消を目的として、実籾4丁目に子局を1基増設した。

3. 防災行政無線のデジタル化に向けた動き

- (1) 習志野市防災行政無線デジタル化整備計画を策定した。【平成27年4月】
- (2) 電波伝搬調査を開始し、実施設計の策定に着手した。【平成27年6月～】

4. 受水槽への給水栓設置【平成27年9月】

平成26年度に引き続き、避難所として指定している小・中学校の8カ所について、災害時の飲料水を確保するため、受水槽への給水栓取り付け工事を行った。



【東部体育館の防災倉庫】



【受水槽の給水栓】

5. 災害時応援協定等の締結

昨年度に引き続き、新たな協定等の締結を進め、防災対策の強化を図った。

【締結協定】

	締結先	協定等名称 及び 内容	締結年月
1	株式会社ゼンリン	災害時における地図製品等の供給等に関する協定 ・紙媒体の住宅地図及びインターネットで利用できる住宅地図の提供。	平成 27 年 3 月
2	東電タウンプランニング株式会社	広告付避難場所等電柱看板に関する協定 ・電柱広告に共用スペースを設け、地域の一時避難場所等の案内を掲載する。	平成 27 年 3 月
3	習志野市アマチュア無線非常通信連絡会	非常通信による情報収集等に関する協定 ・災害時の医療救護活動では、医師会が整備する無線を主として活用することとしているが、これを補完する役割として、同会が情報収集等に協力する。	平成 27 年 9 月
4	株式会社セブン-イレブン・ジャパン	災害時における物資の供給協力等に関する協定 ・災害時における食料品等の物資の供給、災害時におけるフランチャイズ加盟店の継続又は早期営業再開の対応、並びに平時におけるフランチャイズ加盟店の来店者に対する防災及び災害情報の提供。	平成 27 年 11 月
5	ヤマト運輸株式会社	災害時における緊急物資運輸及び集配拠点の運営等の協力に関する協定 ・防災備蓄品や救援物資の避難所等への配送、ヤマト運輸株式会社が管理する物資拠点における救援物資の一時保管など。	平成 27 年度中に締結

6. 参考

(1) 自助・共助の活動促進について

防災出前講座や、町会への防災訓練支援の件数は増加傾向にあり、自主防災組織の新規設立も進んでいる。

年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
出前講座実施件数	9	25	27	26	32	17※
町会等防災訓練支援件数	—	6	11	22	20	10※
自主防災組織新規設立数	0	3	3	14	8	7※

※ H27年度については12月末時点の数値

(2) 災害配備状況

今年度は、12月末時点まで、情報収集体制を5回、警戒配備を2回とった。

いずれの災害も、被害内容は道路冠水や倒木で、人的被害や家屋浸水は報告されていない。

日付	災害名	配備体制 (総配備人員数)
2015/5/12(火)～13(水)	台風第6号	情報収集体制(6名)
2015/7/3(金)	7月3日大雨・洪水警報	情報収集体制(10名)
2015/7/4(土)	7月4日大雨・洪水警報	情報収集体制(13名)
2015/8/14(金)	8月14日大雨・洪水警報	情報収集体制(6名)
2015/9/9(水)～10(木)	9月9日大雨警報	警戒配備(24名)
2015/9/18(金)	9月18日津波注意報	情報収集体制(6名)
2015/10/1(木)～2(金)	10月1日暴風警報	警戒配備(17名)